中村路子

一般社団法人umau.副代表
合同会社visionAreal共同代表
メイクセラピスト

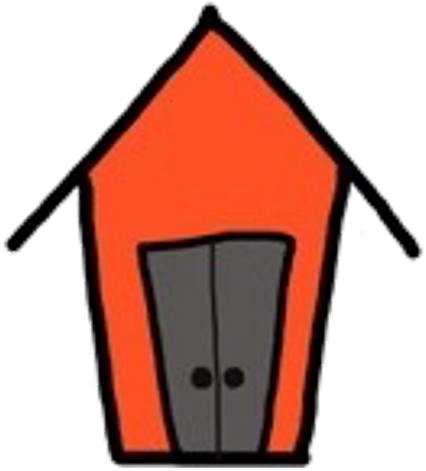
中学３年・高校２年男児の母
（シングルマザー）

一般社団法人umau.

育てる→育てあう
支える→支えあう
楽しむ→楽しみあう

そんな「あう」(au)を生み(um)だしあう

umau.



実家よりも実家

じじっか

実家よりも実家
じじっか

久留米市梅満町

水害で全国放送に放映されるエリア
工業団地のガス会社の中
元々社長さんのご自宅だった場所

一般社団法人 umau.

ラッキーループを巻き起こせ!

理念(名前の由来)

育て合う学び合う支え合う
そんな合うを生み（um）出し合う（au）

ー相互扶助事業の展開ー

STORY

2014年12月～(約4年間)

ママをひとりにしない母子家庭団体SWAK

コミュニティメンバー 32世帯

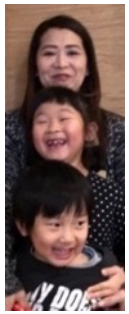
- 大家族会(ライフイベント)
- シングルマザーズカフェ（イベント出店）
- 親子の夢実現企画(ドレス撮影会・職業体験)
- 就職・転職サポート（派遣会社と連携）

2019年 1月～(約2年間)

合同会社umau.

コミュニティメンバー 85世帯

- umau.Bar（ひとりのママへの入院費稼ぎ）
- フードバンク 配達（約35世帯～）
- 実家よりも実家じじっか立ち上げ（拠点）2020.7
- 親子食堂(毎週金土曜日夜)2020.7～
- こども見守り強化事業（食事訪問・学習訪問）2020.10～



2021年 3月～(現在)

一般社団法人umau.

コミュニティメンバー 220世帯

- じじっかファミリープログラム
  (シェアメニュー開発) 2021.7～
- じじっか337プロジェクト
  (ゼロプレイスづくり) 2021.11～
- 親子食堂(毎週金土日昼) 2021.11～

Concept

（私たちの合言葉）

ラッキーループを巻き起こせ！！

ー貧困の悪循環を断ち切ることー

Vision

（私たちの目標）

100人の貧困家庭の脱出

ー根本的原因の追求と解消ー

ひとり親ふたり親ではなく、７人親へ

ー地域子育てによる教育ー

Mission

（わたし達の任務）

ひとりひとりの3分の1生活つくること

暮らしをシェアするプログラムをつくること

ーラッキーループプログラムー

実家よりも実家
じじっか
2020年7月1日OPEN

じじっかごはん

毎週金曜と土曜の夜。

11月毎週金土日の昼。

夜はだいたい１回に100食。　（提供・配達・引き取り）
昼はだいたい１回に30食。　（提供のみ）

こども見守り個別訪問

●食事配達（約55世帯）

●学習訪問（約12世帯）

じじっかパーク
2021.12オープン

ギフトルーム
2021.12オープン

じじっかの週末

じじっかの週末

母子家庭の貧困率

50.8%

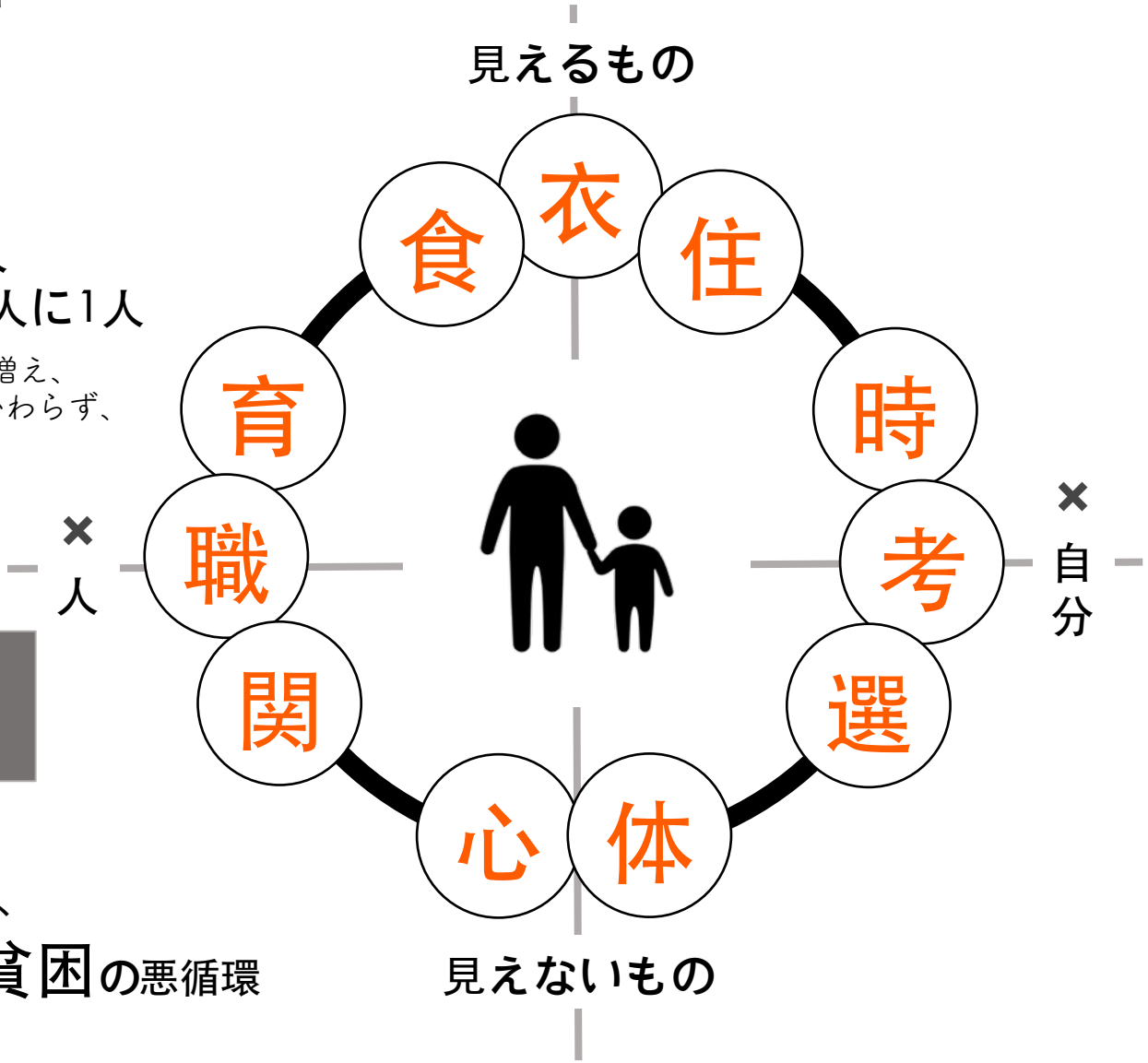
2019年厚生労働省調べ

全国こどもの貧困6人に1人
久留米市のこどもの貧困4人に1人

直近の30年間で母子世帯数は1.5倍に増え、
その80％以上が就業しているにもかかわらず、
非正規の場合平均年間就労収入は
約133万円とされています。

貧困の原因って何?
そもそも貧困って何?

心や時間の余裕のなさ、
人間関係や社会環境の乏しさ、
経済だけではない貧困の悪循環



個別に行ってきたこと

リストカットを繰り返す
17歳の女の子に３人体制で
いつでも電話を取れる環境での
相談受け付けたり、
精神科の送り迎え等の実施。
→現在進行中

精神疾患の為の薬害で
何時間もフリーズする18歳の
息子を交代で夜中見守り
名古屋まで診察、
専門機関とのやりとり
オンライン診察の同行、
離婚した父親との面談、
外出したり、勉強教えたり。
→現在、基幹に繋ぎ今後の
支援の計画中

母親の若い頃の借金の取り立てに
弁護士との繋ぎ相談と共に行う。
→破産せずに計画を立て返済中

コロナにより職を失った母親に
仕事を紹介

次男の暴力にて
血まみれの家庭に助けに入り
警察の対応と病院付き添い
→現在精神科に入院し、
長男を毎週金曜日にじじっかで
過ごすリズムを整え中

夫婦の離婚の話し合いに同席
→離婚成立し、現在じじっかに
通い中

ひとり息子の父子家庭の
家庭問題で、
プレステやテレビを一緒に売りに行く
期限付きで光熱費を支払い、
九電とのやり取り、
ガスコンロ貸し出し、週４食材配達等
→次回、親子と話し合い予定

夫のDVにより相談を受け
男女平等推進センターに相談
その後のフォロー
→現在離婚が成立し、
児相に預けていた子も引き取り
生活中

不登校の息子のことで
精神的にダメージを受けた
母親の希望で、不登校経験者の
親同士の親コミュニティづくり

洋服が小さくなっていたり
破けていたりする親と対話し
洋服の提供や、家庭の話を踏み込む。

兄弟の逮捕、失業、睡眠障害、
パニックを起こす母親をじじっか
に連れてきて、親子と共に過ごす。
→現在毎週じじっかに来てくれて
一緒にご飯を食べている。

元夫の暴言・暴力により
３週間シェルター的に滞在。
→現在、仕事と家を探し中

不登校になりそうな小学５年生の
母親から相談あり、週１で学校まで
お迎えに行く。
→毎日お昼までの登校ができるように。

仕事が忙しい母子家庭の
３歳から７歳の３人の子どもを
週１ペースで交代でお預かり

裏暮らしを
表沙汰にする

裏暮らしを
表沙汰にすることから
始まるわたし達の暮らし方

幼少期の経験

母親として
失格と思って
いること

自分の依存性
給料全部パチンコ
息子より彼氏

働きたくても
働けない理由

裏暮らしって?
―他人に見せない生活のこと―

家計状況
お米買えない
携帯止まってる

家の中の状況
電気止まってる
片付けきれない

離婚した理由

裏暮らしを
表沙汰にすることから
始まるわたし達の暮らし方

裏暮らしを
表沙汰に
すると

非公開が公開になることで
本人の中で
無意識が
意識化されると共に
改めて自覚し
向き合おうとする。

足りない。を
足せる

本人と一緒に
次に進める

次から踏み込める

一瞬で身内になる

表沙汰時
POINT

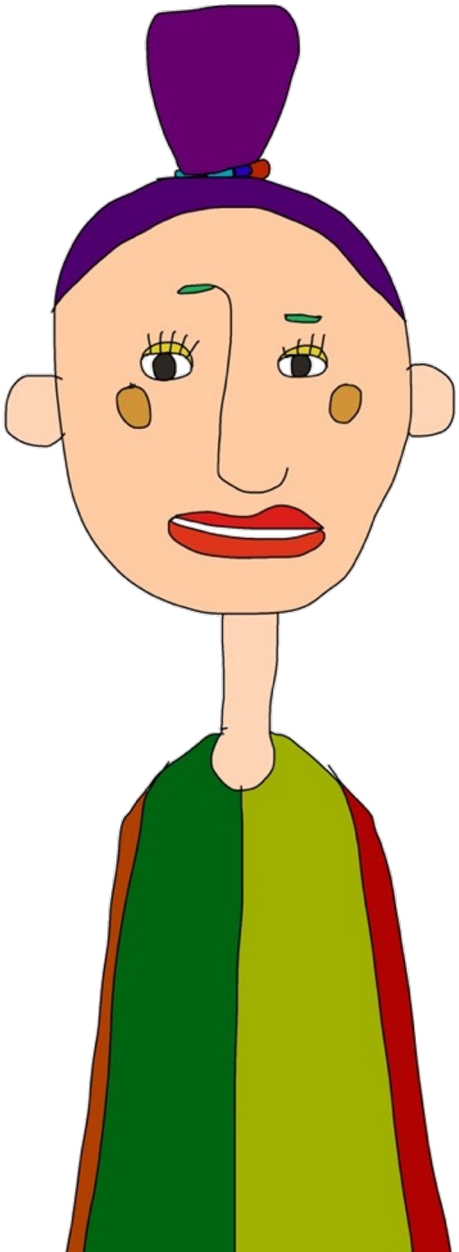
ネガティブは
悪いことじゃない

悩みに
小さい大きいはない

大変な経験は
人生の財産である
（逆に喜び）

$\frac{1}{3}$ 生活をつくる

じじっかファミリー使って！
実現するぞ！



(1)10万円で
楽しく暮らすこと

(2)頑張ることを
分け合うこと

実家よりも実家 じじっか

じじっかファミリー

ラッキーループプログラム

100世帯の貧困脱出と
ひとり親ふたり親ではなく7人親を目指して
暮らしの悪循環を断ち切る
ラッキーループが巻き起こるプログラムをつくりました!

3つの家族

血縁のない大家族
じじっかFamily

- 宙族　こども達のお手伝い
- 星族　お手伝いで大家族
- 月族　寄付金で大家族

4つのMenu

4プランのシェアメニューの開発
Share menu

＋ じじっか LIFE
Share Life

各家族が暮らしの中で
行なっている“コト”を
みんなでシェアする事で
体験を(プラス)していく。

- ●じじっかごはん
（おやこ食堂）
- ●じじっかの週末
（金土日の居場所づくり）
・金曜：誰でも居場所
・土曜：欲望形成教室
・日曜：地域子育て休日
- ●ベランダ菜園
- ●じじっかシアター

▶どんどん増えていく

－ じじっか Gift
Peace gift

みんなの使わないもの
必要なくなったものを
必要な人に届け暮らしの
節約(マイナス)をつくる。

- ●食材
（食材配布）
- ●洋服
（寄付服）
- ●おもちゃ・文房具
（こども達へのプレゼント）
- ●家電・インテリア
（豊かな暮らし）

▶どんどん増えていく

× じじっか SHOP
J-shop

資格、経験やスキルを持つ
人達が集結し,オーダーメイド
ショップの展開。持っている
力にかけ算(カケル)を起こす

- ●オーダーメイド服
- ●お弁当注文
- ●ネイルサロン
- ●ケーキオーダー
- ●ヘアメイク
- ●ハンドメイドアクセサリー
- ●パソコン修理
- ●オンライン塾

▶どんどん増えていく

÷ じじっかの べんり屋
39worker

地域の企業様から
仕事のご依頼をいただき
仕事をシエア(ワル)し
運営費と副収入を稼ぐ。

- ●エクセル・ワード入力
- ●草むしり
- ●SNS配信。PR等
- ●簡易動画制作
- ●イラスト
- ●制作物作成
- ●ライティング
- ●イベント企画

▶どんどん増えていく

たぶん、
貧困世帯と言われるわたし達が
これから幸せを掴みとっていく為には

自分たちで
新しい価値観を生み出し
自分達サイズで
仕組みを作っていかないと

社会の常識を基準にしていたら
一生この悪循環は断ち切れない。

だから、
わたし達は、自分の身の丈を自覚します。